

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県港南警察署協議会
日時	令和2年10月29日（木）午後1時30分から午後4時まで
場所	神奈川県港南警察署
出席者	警察署協議会側 会長以下11人 警察署側 警察署長以下11人
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>1 近年の青少年は、反社会的行為より非社会的行為の方が多いため指導ではなく、相談に乗ることが多いように思えるので、傾聴やカウンセリングという教養を加えてはどうか。 また事案の国際化、インターネット化が進んでいることから、語学やサイバーの研修を加えてはどうか。 さらに、翻訳アプリを使うのはどうか。 (1) 傾聴やカウンセリングの教養については、青少年の特性を理解しながら対応することが重要なので、学校、児童相談所等専門機関と連携し、指導を仰ぎながら傾聴やカウンセリング能力を高めていく。 (2) サイバー関係については、サイバー犯罪の研修制度があり、積極的な受験を促している。 (3) 語学については、警察学校で初歩的な英会話教養を行っている。</p> <p>2 警察は、どうしても敷居が高いと思われがちなので、住民にとって相談しやすい環境に心がけるよう努めてほしい。 コミュニケーション能力を向上する教養をお願いしたい。 (1) 港南警察署では、「地域住民の目線での職務に従事すること」を署針に示しており、各職員には相談等に対し、丁寧な対応をするように指導教養している。 (2) コミュニケーション能力を向上する教養については、実例を挙げながら、対応方法を伝授する等一人一人の職員のコミュニケーション能力を高め、より相談しやすい環境を目指していく。</p> <p>3 人権に配慮した研修は、どのように行われているのか。 LGBTや障害者、認知症の特性等の知識を学んでみてはどうか。 また区役所や福祉事務所等の福祉関係施設と連携してみてはどうか。 人権に配慮した研修については、警察本部に障害者の活躍推進に関する係が設置され、今後、必要な教養や連携をしていく。 また、他の行政機関との連携を推進していく。</p> <p>4 警察官として威厳がある態度を身に付けてほしい。 コロナ時代に対応した教育教養を行ってほしい。 (1) 警察官の取扱いが多様化し、市民の意識が高まる中、警察権力の乱用と取られかねないよう柔軟な対応に配慮しながら、犯罪者や迷惑者に対しては、厳しい姿勢で望むことが必要であり、今後も指導教養していく。 (2) 新型コロナ等の感染症対策については、警察本部の指針に基づき感染防止を徹底して取り組んでいく。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>地域住民の方々からの交番統合に関する理解促進方策について</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <p>1 交番の統合はやむを得ないことかもしれないが、交番は大きなよりどころになっていることも理解していただき、担当地域の理解を得られるよう、きめ細やかな説明会の開催をお願いしたい。</p> <p>2 交番は、いつ、どんな時でも相談できるという安心感があります。 統合後も事件現場へ到着時間、パトロールの回数、相談等の対応等変わることがないようにしてほしい。</p>

3 交番統合の代替案として

- (1) パトカーの増車と配置
 - (2) 新しい機能の整理・見直し
 - (3) 移動交番車の活用
 - (4) テレビ電話の活用
- を検討してほしい。

4 交番統合後は、今まで以上に地域住民との連携を密にし

- (1) 防犯連絡所の活用
 - (2) 防犯カメラの増設
 - (3) コンビニへの依頼
 - (4) 見守り隊や子供110番
- 等への協力体制を確立してほしい。

業務説明

前四半期（令和2年7月から9月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和2年10月から12月まで）の業務推進重点について、各課長から説明がなされた。